

すぎな愛育園 令和3年度 児童発達支援

ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園では、より良いサービスを提供するために、「児童発達支援ガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていくことで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	園内も園庭も広く、きれいに保たれています。年度途中の退職があり、人手不足の印象です。	欠員分は他部署からがフォローに入っていますが、安定した職員配置を目指します。
適切な支援の提供	保護者の要望を取り入れた支援計画が作成されています。結果が伴うとさらに良いです。	お子さんの興味や芽生えに着目し、達成しやすい支援内容を考えます。
保護者様への説明等	面談で園の様子が聞けて嬉しい。感染対策により保護者の集まりや療育見学が少なく残念でした。	子育てサロン開催を継続し、懇談会や保護者参加の機会を設ける予定です。
非常時の対応	災害時の連絡訓練がわかりやすかったです。子どもたちの避難訓練の様子も知りたいです。	子どもたちは、地震や火事を想定し、園バスに避難する訓練を行っています。
満足度	子どもが毎日通園を楽しみにしています。	ご家族、子どもたちの満足につながるよう今後も努力してまいります。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	建物が老朽化しているため、丁寧な環境整備と修繕を適宜行ってまいります。職員が充足していないため、安定した採用と定着を目指します。
業務改善	各種アンケートなどでいただいた保護者様のご意見や、年度末に行う各職員の業務に対する反省・提案を基に、支援内容の改善を実施してまいります。園内外の職員研修を引き続き充実させていきます。
適切な支援の提供	年度初めのアセスメント、3か月ごとのモニタリングを元に個別支援計画を作成し、計画に沿ってお子さんへの支援を行っています。担任だけでなく、全職員で全園児の支援を行うための情報共有を継続してまいります。
関係機関や保護者様との連携	お子さんへのよりよい関わりのために、必要に応じ他機関と打合せを行っています。保護者様とはおたより帳のほか電話や交換ノートを活用し、情報共有しています。
保護者様への説明責任等	感染状況を見ながら、懇談会や母親参加、父親参加を行っています。他機関と連携を図る際には、必ず保護者様の了解を得ています。
非常時等の対応	健康管理に配慮のいるお子さんには、看護処置マニュアルを作成しています。不審者侵入時の訓練を実施していく予定です。非常災害対策マニュアルの整備と、保護者様への周知を進めてまいります。